

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL) 0555-22-3199

(FAX) 0555-25-7002

2023年2月第486号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

わたしのこころのささえ

アシジのフランシスコ(志村)

新たな年を迎えて早一月が経過し、富士吉田カトリック教会のキリストによって結ばれた信仰共同体として、それぞれの立場で相互に奉仕し合い、2023年が充実した年と成るようにお祈り致して居ります。

昨年の信仰生活がどのようなであったかをふり返し反省しつつ其々の想いを意識して、新たなおもいをいだいて実りある年として過ごすことが出来たら良いかと思っています。暦の上で一年は1月1日で始まり、信仰生活(教会)では、キリストの神秘全体による周期は、受肉に始まり、受難と復活を頂点とし、主の来臨の待望と成っていますが(待降節から始まり復活節、年間と呼ばれる暦)その時々行事や記念日を自分の心の中で感じ解釈してミサにあずかっています。ですが幼少期・成年期・壮年期・老年期とその時々想と解釈は違いますが、ミサ毎のお祈り・説教・聖体拝領を感謝のうちに受けています。また、聖書の言葉を何度となく読んだり聞いたりしていますが、自分の頭の中で言葉を理解している様でも自分の身体の中に沁みこんでいないことが良く分かります。このような自分自身が毎日心もとなく不安になる事ばかりです。こんな毎日を過ごしていますが、朝起きてお祈りすることで心の中の不安が解消され穏やかな気持ちになります。なんと罪深い私の様な者に恵を与えてくださるのかと感謝の思いでいっぱいになる毎日です。

私の心の支えとなる言葉です。

福音の最初の告知

イエス・キリストはあなたを愛し
あなたを救うためにいのちをささげました。

キリストは今なお生きておられ
日々あなたのそばであなたを照らし
力づけ開放して下さいます。

神に感謝！



灰の水曜日

マリア エルシリア 東海林 美佐子

今年は 2 月 22 日が灰の水曜日です。この日から 40 日間の四旬節に入ります。富士吉田教会でのミサは 10 時からです。そのミサの中で灰の式が行われます。灰の式は、前年の受難の主日に祝別された枝を燃やしてつくった灰を、回心のしるしとして信者が額ないしは頭に受ける式です。以前は、灰の水曜日のミサに参加で



きなかった信者が、次の日曜日である四旬節第 1 主日のミサの中で灰を受ける習慣がありました。現在はこれは行われません。2019 年に日本カトリック典礼委員会から出された『四旬節・聖なる過越の三日間・復活の典礼に関する補足事項』の第 5 項に「灰の式は、キリスト信者が復活祭を迎えるために回心の歩みを始めることを四旬節の最初の日に示す式である。そのため、灰の水曜日以外の日に行くことは典礼上、勧められない。」とあります。

灰の水曜日そして聖金曜日は大斎・小斎となっています。大斎は 1 日 1 度だけ十分な食事をし、あとはわずかな食事で節制することです。60 歳までの成人信者に義務付けられています。小斎は肉・肉製品を摂ることを節制することで、満 14 歳以上の信者に義務付けられています(祭日以外の年中の毎金曜日にも)。大斎にしても小斎にしても、キリストの受難を自分の体で感じることを目指す償いのわざですが、形式的になってしまっは意味がありません。むしろ他者への愛のわざを実行することが勧められます。

教会記録

◎ 洗礼 おめでとうございます 令和5年1月15日

ヴィンセント ^{い け だ} 池田 ^{れ お} 令旺君



お知らせ

◎ 献金のご報告

下記のように、皆さまの真心のこもった、たくさんの献金をいただきました。



2022年クリスマス献金 50,000円

- * 社会福祉法人 ありんこ 25,000円
- * 富士五湖ダルク 25,000円へ寄付させていただきました。

ウクライナ募金として 93,943円

- * カリタスジャパン(ウクライナ緊急募金口)へ全額寄付させていただきました

ウクライナでは、未だ戦争の終結の見通しが立たない状況。引き続きの支援が必要と思われる。皆さま共に支援の仕方を考えて参りましょう。ご協力ありがとうございました。（愛を証しする力を育てる部門・財務）

◎ 分かち合い活動のご紹介と富士吉田教会内での展開

山梨地区宣教司牧委員会をきっかけに「信仰を伝える力を育てる部門」に携わる4教会のメンバーが集まり、神父様と分かち合いの場を持ちました。教会学校リーダー向けの書籍を起点に、各々の考えや感想を話す形で進みましたが、お互いの信仰のきっかけや紆余曲折、心に残った教えなどを分かち合い、とても充実した時間となりました。

この活動から、各教会内で分かち合いの場を持ってみよう、ということになりましたので、近々に企画致します。（信仰を伝える力を育てる部門・大野）

教会委員会記録

2023 年 1 月 15 日(日)

1. 幼稚園との対応について

敷地内の問題(樹木の剪定・除雪等)話し合いが必要。教会の土地に関しては保険がかかっている(保険を使う)

2. 主の降誕夜半ミサ及び降誕ミサの反省

◎前もって出席者の人数を把握してみたが(記名して貰った)良かったと思う。思ったより少なかった。(座席を 3→5 人にした)

◎夜半ミサの幼稚園の先生方の歌がとても良かった。

◎今年のクリスマスミサの時にはキャンドルサービスをしたいと思う。

◎クリスマスミサ式次第の富士吉田教会オリジナルを作りたい。

◎御坂の梶原さんが今回、日曜日にタクシーがなく来られなかった。お祝い日には送迎出来たらいいのでは？※高齢化社会への対応問題を考える必要がある。(大月の方からも送迎依頼がある)

3. 司祭館清掃について

◎今迄、有志で月一回のペースでやってきたが 3 人→2 人になったのもう一人ほしい。

◎外部に委託する事も考えたが…(ダスキン 17000 円位)

◎住んでいる方がやるのがいいのでは？皆さん自分で掃除をしている。司祭にも自立してほしい。(信者におんぶにだっこでいいのか？)

◎司祭館の掃除は通例信徒がやってきたという現実がある。教会は建物のメンテナンスを含め司祭を助ける。

◎ボランティア募集はやめては？(信者の高齢化)

◎業者を入れるか？入れないか？その費用はどうするか？

◎人の善意に頼らないでお金で解決したほうが楽？

◎出来るならどなたか変わってほしい。(福永. 角)

今月(1 月)は二人でやってくださる。(角、福永)

◎外部の見積もりを頼んでみる。(来月の教会委員会までに)

4. その他

① 教会連絡網について 富士吉田地区の人数が多くてうまくいっていない。考えていく

② 信徒館のトイレ倉庫の流し台撤去要望 現在使われていないので物を置くのに使いたい。(水道撤去と下水管を塞ぐ工事を水道屋さんに頼む必要がある。)見積もりを取る。
撤去した流し台を外の水道の所へ設置してほしい。

③ 信徒館で使用していたスリッパの廃棄処分について
幼稚園に 150 足位ある。50 足残して廃棄する。

④ 外の掃除用具の保管場所を考えてほしい。聖堂入り口に向かって右の空間に置けるのでは？検討していく

⑤ 信徒館のタッパーを処分したい。(婦人部に一任する)

こよみ

2月

日付	教会暦	行事内容等	日曜学校	聖堂清掃/備考
2/5(日)	年間第 5 主日	教会委員会(決算報告)	○	河口湖・吉田
2/12(日)	年間第 6 主日	子供と共に捧げるミサ	○	インターナショナル・山中・忍野
2/19(日)	年間第 7 主日		○	日曜学校・河口湖・都留
2/22(水)	灰の水曜日 (大斎・小斎)	ミサ10:00 四旬節 愛の献金開始	○	吉田地区
2/26(日)	四旬節第 1 主日	山梨地区宣教司牧委員会 14 時@甲府教会	○	有志

※御ミサは毎週日曜 9:30 開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

＊枝の回収は第3日曜日(2月19日)までです

＊四旬節期間中、愛の献金を行います。ご協力ください。

イタリア語教室(月曜10時):2月6日、13日、20日、27日

手芸会(第二水曜日) :2月8日

<大雪などの場合に中止になることがあります>

3月以降の主な予定

3月 5日(日) 教会委員会

3月 19日(日) 日曜学校卒業式

4月 2日(日) 受難の主日(枝の主日)

4月 9日(日) 復活の主日

※その他予定変更については、「教会の連絡網」での連絡及びホームページに掲載いたします

2月のミサ奉仕

日	先唱	聖体奉仕	第1朗読	第2朗読	検温	香部屋
5	曾根 美香		中田 英雄	葉山 恵	角 幸子	江守香代子
12	大野 隆		佐藤 光良	佐藤八重子	江守香代子	東海林美佐子
19	佐藤 光良		和田 一郎	ヴ ティ ホア	小松二三子	宮本 禮子
22	江守香代子		東海林義夫	東海林美佐子	宮本 禮子	小松二三子
26	山本 一孝		長澤 泰	長澤 徳子	東海林美佐子	角 幸子